



柏市立図書館だより 第27号
2011.12.1

のひう



発行・編集／柏市立図書館 〒277-0005 柏市柏5-8-12 TEL 04-7164-5346
図書館ホームページ <http://toshoh.city.kashiwa.lg.jp/>

ブックスタート 10年・3万組達成しました



2002年にブックスタートが開始され、10年目の今年、11月8日にブックスタート事業開始以来、メッセージを受け取った親子が3万組に達成しました。

3万組目の親子の方には秋山市長から、現在ブックスタート時にお渡ししている本とボランティアが作成した記念品をお贈りました。

ブックスタートは2000年「子ども読書年」を機に日本に紹介され、各地域で活動が広がり、柏市では2002年5月、子育て支援の一環として児童育成課・柏市立図書館・地域健康づくり課の3課とボランティアの協働により始まりました。

現在柏市では約100名のブックスタートボランティアが1歳半健診時にブックスタートパックをお渡ししながら、絵本の素晴らしさや親子で楽しむふれあいの時間の大切さを伝えています。

赤ちゃんと、絵本を開く楽しさや絵本を通しての心ふれあうひとときのきっかけにしていただければ…という想いから、10年間続けてきました。

今後もこの活動にご注目をお願いします。

なお、1月の広報かしわで新規ブックスタートボランティアを募集します、ご興味のある方はぜひご応募ください。お待ちしております。



ブックスタートとは

1992年より英国のバーミンガムで始まった活動で、赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なのと同じ様に、心の成長と言葉の発達には、暖かなぬくもりの中で優しく語りかけ、赤ちゃんとふれあう時間がとても大切であることを、「絵本」を介してお伝えしていく活動です。

借りた本は大切に。返却期限を守りましょう。

絵本作家・とよた かずひこ氏 講演会を開催しました

11月6日（日曜日）こども図書館で、絵本作家・とよた かずひこさんによる親子向け講演会を開催しました。

小雨の降る天候でしたが、早い時間から心待ちにされている親子や、読み聞かせボランティアの方も多数来館され、大人と子どもをあわせて約160名の参加がありました。

とよたさんの講演会は、絵本の読み聞かせをしたり、原画を見せたりしながら、作品の背景などをお話しくださるアットホームなスタイルで、大変人気があります。講演会の冒頭に「では、まず紙芝居からやりましょう」とお話しになると、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起きました。とよたさんの問い合わせに子ども達が元気に答える場面では、会場がほほえましい暖かい雰囲気につつまれ、大人も子どももリラックスして、お話しと読み聞かせをたっぷりと楽しみました。



『でんしゃにのって』
とよた かずひこ／作
(アリス館)

お医者さんと話そう！

地元の医師による講演会を開催しました
H23.9.25（日）・10.23（日）

こども図書館では毎年、柏市保健所の地域健康づくり課と協力して地元の医師による講演会を開催しています。事前の申し込みは不要で、いつも皆さんが利用している図書館のフロアで行なうため、子ども連れでも参加しやすいと好評です。3年目になる今年は、「子どもの喘息（ぜんそく）のケア」について、こしぶ小児科の小瀬達郎先生に、「ピカピカになる子どもの歯磨きのコツ」と題して、石戸歯科医院の松岡政之先生にご講演いただきました。どちらの講演も、終了後には参加者からの質問が相次ぎ、先生方はお一人お一人に丁寧にお答えされていました。



H 23.10.30 (日)

第5回図書館まつり

を開催しました

図書館まつりも回を重ね、来場者も増えてきました。例年、二日間の開催を一日開催に変更した影響もあり、まつりの一番人気のリサイクル本市の会場は画像のとおり、大勢の人が賑わっていました。会場では東日本大震災復興に向け、多くの来場者から日本赤十字社に募金をしていただきました。

また、図書館まつりの、「リサイクル本市」のほか「連続おはなし会」「手作りミニ機関車体験乗車」「工作教室」「プラネタリウム」などは多くのボランティアの協力で毎年、行なわれています。図書館クイズも隠れた人気のプログラムです。図書館に関する問題でした。館内掲示物やチラシにヒントがありました、少し図書館を知っていただけかなと思います。

来館者：955 人 連続おはなし会：124 人
リサイクル本：9,327 冊 ミニ機関車：75 人
図書館クイズ：150 人 プラネタリウム：60 人



リサイクル本市の様子



柏市立高校生によるおはなし会

高校生グループによる読書に関する意見交換会

今年の図書館まつりでは、読書ばなれと言われる高校生を対象に「高校生グループ読書バトル IN かしわ」と称し、エントリー3校5チームにより、読んだ本の紹介を展示ポスター（事前に図書館本館に展示）当日に作成時の工夫等、発表必須項目プラス演出で本の紹介をしました。発表を聞いて本を一番読みたくなったチームにコメント入りの投票をし、紹介の仕方が良かったチームを決めました。また、「コミュニケーションツールとしての読書～高校生はどうしたらもっと本を読むようになるか～」意見交換会を行いました。参加した高校生からは、本の紹介の仕方や、他校の学生と交流が持てて良かった。来年に向け頑張りたい等の意見をいただきました。



高校生をはじめとした参加者よりいろいろな意見が出されました。

本館1階ロビーではこんな企画展示をしてきました！

ご存知ですか？柏とウイスキーの意外な関係

9月1日～30日

柏市増尾にあるニッカウヰスキー柏工場で処方管理、パッケージされた「竹鶴21年ピュアモルト」が「ワールド・ウイスキー・アワード2011」において、最高賞を獲得しました。

それに因んで、ニッカウヰスキー柏工場の歴史や、ニッカウヰスキーの創始者で、日本で初めてウイスキーをつくった竹鶴政孝氏、世界一のウイスキーを生んだ柏の水についてなど、パネルや図書等、関係資料の展示を行いました。



9月25日には、アサヒビール株式会社ウイスキーアンバサダーの簗輪陽一郎氏による歴史講座を開催し、ウイスキーに関する雑学、ニッカウヰスキーの創業者であり、国産ウイスキーの父ともいえる竹鶴政孝氏についてなど、興味深いお話を語っていただきました。

「山の中ではあるが、水質もよく、水も豊富で、空気も清澄」という竹鶴政孝氏の言葉によって、この柏にニッカウヰスキーの工場が建設されました。その言葉を証明するように、柏の水を加え、柏工場でブレンドされたウイスキーが世界に認められたということも、柏に住んでいる私たちにとって嬉しいお話をでした。

あなたの飲み方大丈夫？～こころの健康フォーラム2011～

10月1日～23日

「飲まないと何となく落ち着かない」「お酒を飲まないと眠れない」そんなことありませんか？

適量を守れば、アルコールは健康を後押ししますが、度を超てしまふと、身体疾患や依存症、うつ病につながります。図書館から、上手にアルコールを楽しむための正しい知識、飲酒習慣を変えるきっかけにもなる心の健康などを知る手がかりになる資料をご案内しました。



深酒になる前に～不安やイライラと向き合う

書名	分類	著者名	出版社
働く女性のメンタルヘルスがとことんわかる本	498.8	鈴木 安名/著	あけび書房
くよくよしない100のコツ	498.3	渡辺 登/著	マキノ出版
眠れなくてつらい！を解決する本	498.3	対馬 ルリ子/総監修	小学館
イライラしないで生きる本	498.3	根本 幸夫/著	PHP研究所
草食系ビジネスマンのためのストレスフリー仕事術	498.8	奥田 弘美/著	草思社
折れそうな心の鍛え方	S498.3	日垣 隆/著	幻冬舎
こころのエクササイズ	498.3	大野 裕/著	講談社